

令和 6 年度の取り組みについて

1 令和 6 年度予算

予算科目名	予算額	主な内容
施設管理費	18,018 千円	・ 光熱水費 ・ 機械警備等の委託料
技術指導行政費	10,387 千円	・ 会計年度任用職員報酬 ・ 機器消耗品 ・ 機器の保守・検査費
設備整備費	2,143 千円	・ 検査機器等賃貸借 （蛍光 X 線分析装置更新） ・ 3DCAD 使用料 ・ ハイトゲージ、冷風機購入費
施設改修費	5,450 千円	・ エアコン設置業務（貸室 4 室） ・ 複合防災盤改修業務
機械金属業認知度向上補助金	400 千円	・ 機械金属製造業の人材確保に向け業界の認知度向上を図る。

2 講習会・研修会等の開催

（1）基礎技術講習

ア 概要

加工技術及び機械設計に関する基礎的な知識・技術習得に向けた講習会を開催。
日程、レベル、場所等については、参加者の希望に合わせて随時開催。日程、レベル、場所等については、参加者の希望に合わせて随時開催。

イ 講習一覧

1	初級 CAD 入門講座（2 回実施，2 名受講）
2	CAD で学ぶ機械製図の基礎（1 回実施，2 名受講）
3	基礎から学ぶレーザ加工機（2 回実施，2 名受講）
4	プレスブレーキとレーザ加工機を連携させた曲げ加工の基礎
5	製品製作のいろは（5 回実施，6 名受講）
6	ガス切断・現場製作について（1 回実施，1 名受講）
7	基礎から学ぶ TIG 溶接（2 回実施，2 名受講）
8	基礎から学ぶ 3DCAD 講座（1 回実施，1 名受講） （Fusion360、SolidWorks に対応）

（2）関係機関との共催による講習

ア 概要

旭川工業高等専門学校，旭川高等技術専門学院，上川中部季節労働者通年雇用促進協議会，地方独立行政法人北海道立総合研究機構（道総研），ICT 推進協議会と連携し，講習会を開催。

イ 実施内容

講習名	時期	共催	人数	内容
3DCAD 講座	11 月	旭川工業高等専門学校	13 名	SolidWorks を使用した設計の基礎

DX ワークショップ	12 月 1 月	ICT 推進協議会	15 名	ノーコードを使用した実務者向け 研修会
2 DCAD 講座	1 月	上川中部季節労働者 通年雇用促進協議会	2 名	季節雇用労働者の通年雇用に向け AR-CAD の基本技術の習得
移動工業試験場	2 月	地方独立行政法人北 海道立総合研究機構	30 名	・コストダウンの進め方 ・ファイバーレーザなどによる材料 加工技術について ・“都市鉱山”からの貴金属およびレ アメタル回収技術
PLC 方式シーケン ス制御基礎講座	3 月	旭川高等技術専門学院	10 名	シーケンスキットを使用した基礎技術の習 得

(3) 施設見学の受入

受入先	参加人数	時期
工業高等専門学校工学科 (機械システム工学科)	30 名	7 月

(4) メタルワーク（金属加工体験）体験事業（旭川機械金属工業振興会と共催）

回数	体験内容	参加人数	時期
第 1 回	フォト&タブレット製作／工場見学	3 名	6 月
第 2 回	フォト&タブレット製作／工場見学 メタルあんどん製作	22 名（3 回実施） 8 名	8 月
第 3 回	ものづくり体験教室	一名（ポリテクセンター）	11 月
第 4 回	職業体験イベント「キッズタウン」	一名	11 月
第 5 回	冬休みに開催	一名	1 月

3 情報収集及び提供

製造業データベースの企業情報の提供

旭川市HPに掲載している約 130 社の企業情報について、今年度は、検索項目について分野別（溶接、鉄工、機械修理、曲げ等）で整理する予定。

4 施設改修

貸室（鉄工・溶接事務所，工業団地協同組合事務局，板金工業協同組合，塗装工業協同組合）にエアコンを設置した。

5 その他

4 月に災害時における指定避難所に指定され，メカトロニクス実験室に毛布等の避難所用備蓄品を保管している。